

わくわく

10月号

本だな

1 2 3 年



えほん

E 『 きんぴらきょうだい 』

荻田澄子／文 大島妙子／絵 講談社

ごぼうとにんじんのきょうだいは、りっぱなきんぴらになるための旅に出ました。ごぼうがギターをひくと、にんじんが、歌をうたいます。ごぼごぼ にんにん、ごぼごぼ にんにん。いろいろな家をたずねますが、なかなかりょうりしてもらえません。

E 『 こうまのマハバット 』

市川里美／作 BL 出版

ジャミーラは、山の上の草原で、足をけがした黒いこうまにでいました。毎朝、きれいな水でこうまのきずをあらったり、くすりをぬったり、いっしょうけんめいせわをします。ジャミーラは、こうまに〈マハバット〉と名前をつけました。

えほん



K913 『 区立あたまのてっぺん小学校 』

間部香代／作 田中六大／絵 金の星社

リョウの頭に、とつぜん小さな小学校ができました。区役所でそうだんしたら、しばらく頭をかしてほしいと言われます。

あたまのてっぺん小学校には、毎日キミドリ色の生き物が登校してくるようになりました。

ものがたり

E 『 タコとイカはどうちがう？ 』

いきものくらべるしゃしんえほん 』

峯水亮／写真 池田菜津美／文 杉本親要／監修 ポプラ社

タコとイカ、足がたくさんあってよくにっています、えものものとらえ方も、身のかくし方も、子育ても、ぜんぜんちがいます。

それぞれすごいやり方で、海の世界を生きぬくタコとイカのひみつを、たくさんの写真とイラストでしょうかいます。

ちしきのほん

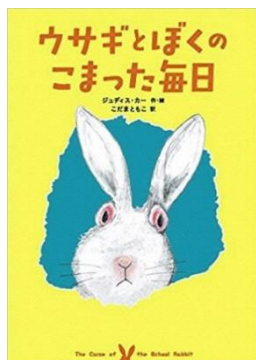


わ く わ く

10月号

本 だ な

4 5 6 年



物語

K933 『ウサギとぼくのこまった毎日』

ジュディス・カー／作・絵 こだまともこ／訳 徳間書店
トミーは、学校の先生が飼っているウサギのユッキーが大きい。ところが、トミーの家でユッキーをあずかることになりました。その日から、つぎつぎに事件がおこります。

ユッキーがお客さんにおしっこをかけたたり、寒い中、ユッキーと庭で遊んでいた妹が熱を出してねこんだり。ユッキーは、〈のろわれたウサギ〉なのではないでしょうか？

物語

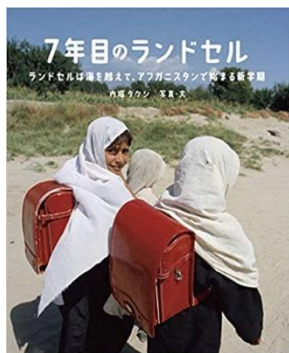
K913 『あおいの世界』

花里真希／著 中島梨絵／装画 講談社

9月の初め、あおいは、父の仕事の都合でカナダに引っこすことになりました。英語が分からず、不安でいっぱいです。

それに、あおいはいつも空想しているせいで、今のクラスではういてしまっていました。カナダではふつうにしようと思えますが、小学校でも近所でも、おどろくことばかり。カナダのふつうは、日本とはまったくちがったのです。

ちしきの本



E 『7年目のランドセル ランドセルは海を越えて、

アフガニスタンで始まる新学期』

内堀タケシ／写真・文 国土社

6年間使ったランドセルをアフガニスタンの子どもたちへ贈る活動があります。戦争が続くアフガニスタンでは手に入りづらい、ノートやえんぴつ、消しゴムなどをランドセルにつめます。船とトラックに積まれて、1か月半。ランドセルは日本から6,000キロはなれたアフガニスタンで、7年目の新学期をむかえます。

図書館のまどぐちには、くみたとると本になる「わくわく本だな」もあるよ。

ホームページもみてね！〈編集・発行〉富山市立図書館 富山市西町5番1号 電話 076-461-3200